

IBM Spectrum Archive Enterprise Edition

爆発的に増えるデータの管理に最も効果的なストレージを実現

ハイライト

- IBM® Spectrum Archive に、IBM Spectrum Scale が提供する拡張性、管理容易性、パフォーマンスを組み合わせることにより、クラウドとアナリティクスのための費用対効果の優れたテープ・ストレージを実現
 - 階層型ディスク・ストレージ (Tier 2 と Tier 3) から IBM テープ・ライブラリーへの置き換えによる、IT コストの削減
 - プール上の既存のデータの可用性に影響を与えずに、最大 2 つのライブラリーにアーカイブ容量を拡大
 - 単一のファイル・システムで最大 2 つのライブラリーをサポートすることによりストレージ容量を増加して、データの可用性を向上
-

IBM Spectrum Archive は、インテリジェントなソフトウェア層によりストレージの経済性を高め、データ・ストレージの効率性を高めるように設計された IBM Spectrum Storage ファミリーの製品です。Spectrum Archive は、すべてのデータを最適なコストでダイナミックに保管する効率的な「データ・フットプリント」を実現して、パフォーマンスの最大化とセキュリティの確保を支援します。

IBM Spectrum Archive Enterprise Edition (Spectrum Archive EE) は、費用対効果の優れた IBM テープ・ドライブやテープ・ライブラリーを、階層型ストレージ環境で容易に使用方法を提供します。Tier 2 と Tier 3 のデータ・ストレージ (長期間保管されるデータ) にディスクではなくテープ・ライブラリーを使用することで、企業は、効率化と増大するデータの保管に関連するコストの削減を実現できます。Spectrum Archive EE は、IBM が提供するエンタープライズ・ファイル管理プラットフォームである IBM Spectrum Scale の拡張性、管理容易性、パフォーマンスをシームレスに統合しており、単なるストレージの追加から、データ管理の最適化への移行をサポートします。

Linear Tape File System (LTFS) テクノロジーを採用した Spectrum Archive EE は、Linear Tape-Open (LTO) Ultrium の第 7 世代、第 6 世代、第 5 世代のテープ・カートリッジを用いて IBM テープ・ドライブやテープ・ライブラリーに保管されたデータや、IBM 3592 カートリッジを用いて IBM TS1140 と IBM TS1150 テープ・ドライブやライブラリーに保管されたデータに対して、GUI による直感的なダイレクト・アクセスを提供します。そして、LTFS フォーマットの使用によって、テープ・カートリッジに保管されているデータへのアクセスのために、テープ管理ソフトウェアを新たに用意する必要がなくなります。

Spectrum Archive EE により、ディスクの代わりに IBM テープ・カートリッジに保管されたデータに透過的にアクセスできます。IBM Spectrum Scale はテープ上のデータへのポインターを保持し、要求に応じてユーザーやオペレーターの介入なしにデータを取得します。Spectrum Scale を活用することで、Spectrum Archive EE は、ストレージ・インフラストラクチャー全体にわたってパフォーマンスと信頼性の高いアクセスを実現します。一方、Spectrum Archive EE は、Spectrum Scale 環境における大規模な容量拡大の際に、必要となるメディア、設置スペース、電力コストを削減します。また、ポリシーベースのデータ移行により、データの可用性に影響を与えることなくアーカイブ容量を拡大できます。



Spectrum Archive EE は、以下によって、クラウドとアナリティクス向けの優れた費用対効果を実現します。

- ・ コールド・データを、高価なディスク・ストレージ上ではなく、テープで構築したストレージ階層で運用
- ・ デジタル資産の長期保管によって、数年間にわたる資産の参照や収益化の実現
- ・ 運用中のストレージ上のデータのコピーを作成して、階層型ストレージ環境の効率と費用対効果を向上

IBM Spectrum Archive Enterprise Edition の概要

ハードウェア要件

テープ・システム	IBM TS4500 テープ・ライブラリー IBM TS3500 テープ・ライブラリー IBM TS3310 テープ・ライブラリー 単一のファイル・システムで最大 2 つのライブラリーをサポート
テープ・メディア	LTO Ultrium 7, 6, 5, IBM 3592 JB, JC, JD, JK, JL
ソフトウェア前提条件	IBM Spectrum Scale
サポートされるサーバー・アーキテクチャー	x86 または互換アーキテクチャー
サポート OS*	Red Hat Enterprise Linux SUSE Linux Enterprise Server
保証	複数年保証契約 オブジェクト・コード (IBM のプログラム使用条件 (IPLA) に基づく場合のみ)

詳細情報

IBM Spectrum Archive Enterprise Edition の詳細については、日本 IBM 営業担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、次の Web サイトをご覧ください。 ibm.com/systems/jp/storage/products/tape/lts-ee/



© Copyright IBM Corporation 2015

日本アイ・ピー・エム株式会社
〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町 19-21

Produced in Japan
December 2015

IBM, IBM ロゴ, ibm.com, IBM Spectrum Archive, IBM Spectrum Scale および IBM Spectrum Storage は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、ibm.com/legal/copytrade.shtml をご覧ください。

Linear Tape-Open, LTO, および Ultrium は、HP, IBM Corp. および Quantum の米国およびその他の国における商標です。

Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標です。

本資料は、最初の発行日の時点で得られるものであり、予告なしに変更される場合があります。すべての製品が、IBM が営業を行っているすべての国において利用できるわけではありません。

本資料の内容は、現存するままの状態を提供され、第三者の権利の不侵害の保証、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含む、すべての明示もしくは黙示の保証責任または保証条件を負わないものとします。IBM 製品は、IBM 所定の契約書の条項に基づき保証されます。

実際に使用可能なストレージ容量は、データが展開されているか圧縮されているかにより変動するため、記載された値よりも小さくなる場合があります。

* OS の具体的なレベルについては、次の Web サイトをご覧ください。 [IBM Spectrum Archive Enterprise Edition Information Center \(US\)](https://www.ibm.com/support/knowledgecenter/ST9MBR/welcome) (URL : <https://www.ibm.com/support/knowledgecenter/ST9MBR/welcome>)



Please Recycle



IBM
Spectrum
Archive